

酔いどれ天使 (1948)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 98分
初公開日 1948/04/27
公開情報 東宝

【解説】

戦後の混乱期のヤミ市を舞台に飲んべえの医者と結核にかかった若いチンピラやくざとの交流を描いた作品。本作が新人・三船敏郎の初主演映画にして、黒澤＝三船の黄金コンビ誕生の記念すべき作品。ヤミ市の近くの小さな病院。院長は愛想は無いが貧乏人ばかり診察する飲んべえの男。そこへ、眼をギラギラさせた若者が、銃弾の傷の手当てのために現れた……。戦後の混沌としてエネルギーな雰囲気が見事に描かれている。また、映像と対置する音楽を使うなど、後の黒澤映画で多用される演出手法がこの作品で確立した。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa
製作	本木荘二郎	
脚本	植草圭之助	
	黒澤明	Akira Kurosawa
撮影	伊藤武夫	
美術	松山崇	
編集	河野秋和	
作詞	黒澤明	Akira Kurosawa
作曲	服部良一	
音響効果	三縄一郎	
音楽	早坂文雄	
演奏	東宝交響楽団 東宝モダンチャーズ	
出演	志村喬	眞田
	三船敏郎	Toshiro Mifune 松永
	山本礼三郎	岡田
	木暮実千代	奈々江
	中北千枝子	美代
	千石規子	ぎん
	笠置シヅ子	歌手
	進藤英太郎	高浜
	清水将夫	親分
	殿山泰司	ひさごの親爺
	久我美子	セーラー服の少女
	飯田蝶子	婆や

生方功
谷晃
堺左千夫
大村千吉
河崎堅男
木匠久美子
川久保とし子
登山晴子
南部雪枝
城木すみれ

チンピラ
ヤクザの子分
ギターの与太者
ヤクザの子分
花屋
花屋の娘
ダンサー
ダンサー
ダンサー
姐御